

ま ち の ね

「まちのね」って？

地域を支える人たちの声や足音、
まちづくりの音をお届けする
活動レポートとして、
「こうべソーシャルマガジン
まちのね」は生まれました。

まちの音が
聞こえてくる。

もくじ	P.1-2	まちづくり協議会の活動紹介	P.4	神戸ソーシャルブリッジフォーラム
	P.3	活動人めぐり!	P.5-6	平成30年度 KOBEソーシャルビジネスマーク認証団体の紹介

地域の魅力を探る、見つける

町並みや歴史などに詰まっているたくさんのまちの魅力。その魅力を探り、発見して、次の世代へ伝え残していこうと積極的に活動しているふたつのまちづくり協議会を紹介します。

東灘区

本山北町まちづくり協議会

山麓住宅地の狭い道を少しでも安全・安心にできるように取り組んでいます。



「まちなみ部会」のスタート

地区内の道路の課題解消に取り組むなかで、まちあるきなどを行ううちに、まちの良いところ「魅力」が見えてきました。その魅力をどのようにして残し、伝えていくかを考えるため、協議会の中で「まちなみ部会」がスタートしました。まずは、まちの魅力を一人でも多くの方と共有できるように、魅力マップづくりに取り組んでいます。

写真を通して、まちの魅力を再確認

まちなみ部会の活動として、まず皆さんのお気に入りのスポットを知るために、地区内の住民に限らず、多くの方から写真を募集しました。募集期間中には、地区内に住むプロカメラマンを講師に、自分たちのまちを普段とは違った目線で撮り歩くイベントもあわせて実施。そして、昨年3月に、集まった写真で「本山北町街並百景写真展」を開催しました。地区内外から多くの方にお越しいただき、「住んでよかった」「住んでみたい」と、まちの魅力を再確認してもらうことができました。



兵庫区

会下山地区まちづくり協議会

「陽のあたる 緑ゆたかな 丘のまち」をめざし、まちづくりに取り組んでいます。



これまでの協議会活動

桜の名所として有名な会下山公園があるこの地区は、低層住宅地としての住環境を守っていくために、まちづくり協議会を設立し、平成19年に神戸市とまちづくり協定を締結しました。その後、会下山公園の緑化活動への参加や、地区内に研究所を開設した植物学者・牧野富太郎の生誕150年記念シンポジウムの開催など、幅広い活動を行ってきました。

まちの歴史に注目した取り組み

一昨年、まちづくり協定の更新を通して、地域の方にもっと協議会活動に関心を持ってもらうことが必要だと感じました。そこで、まちへの愛着を深める取り組みとして、古くから歴史のある会下山を読み解く講演会を行うことにしました。開催前に、まず自分たちで歴史を勉強するため、参加者を募り、年表を作りました。事実を確認するだけでなく、自分が会下山で暮らしはじめた時期に何が起こっていたかを知り、まちへの関心を深めるきっかけにもなりました。



本山北町まちづくり協議会
まちなみ部会リーダー
三宅規夫さん

2019年2月17日 地域の魅力マップをつくりました

「本山北町全員集合!!」 まちの長老たちと座談会も

これまでに集まった写真や情報を持ち寄り、魅力マップづくりイベントを開催しました。あわせて行った座談会では、今では知る人が少なくなったまちの昔話を長老の皆さんから聞かせてもらい、よもやま話にも花を咲かせました。地域の山荘を1日お借りし、いつもの会議とは違う会場・時間で開催したことで、普段の協議会活動に参加することが難しい方との出会いもあり、皆さんの地元愛を確認できた良い交流の場となりました。

イベントは終わりましたが、さらなる魅力発見のために「本山北町全部募集中」と称し、町並みや風景、地域の歴史や昔話本山北町にまつわる情報全部を引きつぎ募集中です。



会下山地区まちづくり協議会会長
兼行秀明さん

2019年1月27日 会下山歴史講演会を開催しました

「歴史の中の会下山を考える」

講師：田辺真人氏（園田学園女子大学名誉教授）

周辺地域団体の協力や掲示板での告知など、広報に力を入れた甲斐があり、地元である兵庫区の方々を中心に約260名の参加という大盛況の講演会となりました。

会場入口には、「どこから来ましたか?」という掲示板を設置し、シールを貼ってもらうことで、参加者との一体感を高める試みを実施しました。

講演のテーマは、「地名と生活史」「奈良時代の神戸」「湊川の流域」の三つ。田辺真人先生のわかりやすくユーモアのある解説により、法隆寺の資財帳や西摂大観、地図などの歴史資料から、昔の会下山地域の姿をうかがい知ることができました。

神戸市	兵庫区	東灘区	灘区	西灘区	東灘区	西灘区	灘区	西灘区	灘区	西灘区
田辺真人	田辺真人	田辺真人	田辺真人	田辺真人	田辺真人	田辺真人	田辺真人	田辺真人	田辺真人	田辺真人



元気なまちをつくる、元気なひとと出会う

活動人めぐり!

よりよいわがまちのために奮闘する「活動人(かつどうびと)」にインタビューする「活動人めぐり!」。まちづくり協議会やNPOなどで活躍する活動人に会いに行き、いきいきとした神戸のまちを支える活動やその思いを伺います。

豊かなまちづくりを 自然農法で



今回は、塩屋と東垂水で自然農法からまちづくりに取り組み長澤和洋さんにお話を伺いました。

まちづくりに取り組みはじめたきっかけを教えてください。

自然や緑から取り組むまちづくりを考えていたところ、気軽に参加できる川の清掃イベントを知りました。そこから、まちづくりを担うさまざまな人たちがつながることができました。自然が「こうありたい」という姿を育む自然農法の理念が豊かなまちづくりにつながると考えて活動をしています。

推進会ではどのような活動をされていますか?
「しおやまち縁カフェ」では、塩屋の景観や自然についてみんなで考えています。また、未利用地を地域で畑として管理する活動にも参加していて、みんなから教授と呼ばれています(笑)。

東垂水地区まちづくり推進会では、手入れのされていなかった「かけはし花壇」を管理し、園芸種と野生種を混植する自然農法を試しています。いずれ雑草と花がひとつの風景として成りたち、人が手入れしなくても維持できる花壇にすることが私の理想です。

自然農法とまちづくりについて、長澤さんの思いをお聞かせください。

「身土不二」という概念があるように、土地の恵みと身体は一体です。その土地の季節の恩恵を得られるまちは、人間にも優しいまちと言えるんです。まちで活動するうちに、たくさんの人と知り合い、活動の場が広がりました。花壇にいるだけで話しかけてくれる人もいるし、きっかけを見つけてはさまざまな手段で考えを発信するようにしています。私の活動が神戸の農業の将来を考えてもらうきっかけになればと思います。

塩屋まちづくり推進会
東垂水地区まちづくり推進会
長澤和洋さん



こうべまちづくり会館

臨時休館のお知らせ

臨時休館期間

平成31年4月1日(月)から
平成31年9月30日(月)予定まで

住民主体のまちづくり活動を支援する拠点「こうべまちづくり会館(中央区元町通4-2-14)」は、改修工事のため左記のとおり臨時休館します。平成31年10月1日より新たな施設利用を開始する予定です。

※期間中は、全館ご利用いただけません。
※再開後の貸室利用の予約受付など、再開にあたっての詳細は決まり次第、改めてお知らせします。
臨時休館のお問い合わせ：神戸市住宅都市局まち再生推進課 TEL:078-322-5483(平日8:45~17:30)

神戸をよりよい街に!

神戸ソーシャルブリッジフォーラムを開催しました!

神戸のNPOや地域団体等と企業社員や行政職員、学生等の多彩な人材をつなぐ目的で平成30年3月にスタートした「神戸ソーシャルブリッジ事業」。その成果を報告するフォーラムを平成31年2月9日に新長田勤労市民センターで開催し、約150人に参加いただきました!



PART 1 神戸ソーシャルブリッジ 取組み報告

2 学ぶ!体験する!
知っていそうで実は知らない社会を学ぶ&活動体験コレクション
「NPO・地域団体×ITの挑戦」「多文化共生・国際交流」「次世代育成・こどもの学びを支える」「社会課題×ソーシャルビジネス」の4つのテーマごとに分科会を開催しました。支援先団体と参加者が団体の取組みやソーシャルブリッジでの成果を発表し、個別に団体と参加者がつながる機会になりました。



PART 3 多様な視点から未来を展望する! 神戸のソーシャルビジネスとソーシャルブリッジの今後の可能性について

- パネリスト 能島裕介 (KOBEソーシャルビジネスマーク認証選考委員)
- 西岡幸子 (神戸ソーシャルブリッジ参加者)
- 中山迅一 (神戸ソーシャルブリッジ支援先団体 NPO法人まなびと)
- オブザーバー 久元喜造 (神戸市長)
- ナビゲーター 嵯峨生馬 (認定NPO法人サービスグラント)



PART 4 先進事例を表彰! KOBEソーシャルビジネスマーク認証 表彰式

平成30年度の認証団体を久元喜造神戸市長が表彰しました。



VOICE

神戸ソーシャルブリッジ事業受託団体
認定NPO法人サービスグラント 代表理事 嵯峨生馬さん



参加したNPO等の団体と団体で活動した参加者の双方が高い満足感とともに17件のプロジェクトを成功させ、神戸のソーシャルシーンに新たな1ページを刻むことができました。今回誕生した新たな「架け橋」をより強く確かなものとしていくために、今後も事業を展開し、より大きなインパクトの創出を追求していきます。

プロジェクトの内容や流れ、これまでの実績などについてご案内する説明会を定期的で開催しています。

日程 偶数月
第4水曜日
19:00~20:30
奇数月
第2日曜日
10:00~11:30

場所 神戸ソーシャルブリッジ
活動拠点



神戸ソーシャルブリッジ 活動拠点
神戸市中央区雲井通5-3-1 サンパル2F JR三ノ宮駅 東口徒歩3分
開館時間 火曜~日曜 14:00~20:30 (月、祝日、年末年始は閉館)

お問い合わせ 神戸ソーシャルキャンパスにて対応します
info@kobesocialcampus.net ☎ 078-241-9797

神戸市ではソーシャルビジネスに 取り組まれている団体を認証しています!

ソーシャルビジネスとは:社会課題の解決に向けて、自立的・持続的に実施している事業のこと



ステップアップ認証とは

事業開始からおおむね2年が経過し、今後の成長が期待される事業



モデル認証とは

ビジネスモデルとして確立され、安定的に取り組まれている事業

一般財団法人野外活動協会

ステップアップ認証

60年以上つづいてきた青少年を 育成する自然体験活動

野外活動協会(OAA)は、1960年に兵庫県、神戸市、神戸新聞社、神戸商工会議所の提唱により、発足しました。

当初は、都市化が急激に加速するなかで、他府県から来た若年労働者の職場定着に取り組んでいました。それから約60年を経た現在、青少年を取り巻く社会環境は大きく変化しました。

地域力や教育力の低下により、青少年の育成が地域で十分に行えず、特にグループ体験を通じた協力・助け合いの経験の希薄さが青少年の自立をはばんでいます。

OAAは、これまで培ってきたハイキング、登山、キャンプなどの自然体験活動や野外活動を青少年やその家族、社会人といったそれぞれのライフステージに応じたプログラムとして提供しており、社会生活や人間関係をより豊かにする取り組みを行っています。



TEL 078-754-8631
Eメール czg03047@nifty.com
WEBサイト <http://oaa.hyogo.jp/>



VOICE 事務局長 下前康夫さん

六甲山系の恵まれた自然環境を生かし、その魅力を体感できる事業展開を通じて、より多くの方が「神戸に住んで良かった」と思える機会を創造したいと思っています。



特例認定NPO法人まなびと

ステップアップ認証

在住外国人と同世代の日本人が 日本語を通じて関係を育む

地域の学び場づくりをテーマに活動しているまなびとでは、放課後の学習支援や、日本語が母語ではない人に向けた「日本語教室だんらん」などを行っています。

「だんらん」は、日本に住む外国人が、地域の日本人と日本語を一緒に勉強することで、支え合える仲間と、社会進出のための日本語スキルを得られる日本語教室です。大学生スタッフの多大な貢献により、2015年度にのべ291人、2017年度にのべ850人と、短期間で参加者が約3倍になりました。在住外国人が日本語を学ぶだけでなく、同世代の日本人と交流し、友人や知人を増やすことができる「だんらん」には、日本語を学ぶ機会とともに社会的関係性を築くための仕組みが備わっています。

今後は、日本企業に採用された外国人が働きやすい環境づくりをサポートする事業も検討しています。



TEL 080-4398-8004
Eメール manabitomanabi@gmail.com
WEBサイト <https://manabitomanabi.com/>



VOICE 理事長 中山迅一さん

これからも、毎日の教室はもちろん、出張授業やイベント開催などを通じて、人と人との接点をつつていきたいと考えています。ぜひ一緒に新しい場を創りませんか。



NPO法人アイ・コラボレーション神戸

ステップアップ認証

高齢者や障がいのある人が ホームページをよりよくなる

ホームページのコンテンツを、高齢者や障がいのある人を含め、すべての人が不自由なく利用できるようにすることを「ウェブアクセシビリティ」といいます。

アイ・コラボレーション神戸は、障がいのある人がホームページを実際に利用してテストするユーザ評価を行っています。これまでに、兵庫県や神戸市のホームページなどで実施してきました。この事業は、ホームページをウェブアクセシビリティに準拠させるだけでなく、障がいのある方の雇用創出にもなります。

現在は、日本アクセシビリティ普及ネットワークを運営しています。全国の自治体や企業から評価の依頼を受けており、これまで70名以上の障がいのある方が評価に参加してきました。また、ホームページだけでなく、企業が商品開発する際の実証実験も実施しています。



TEL 078-302-9811
Eメール info@jis8341.net
WEBサイト <https://ickobe.jp/>



VOICE 理事長 板垣宏明さん

高齢者やインバウンド増加で日本社会が多様化する中、障がいを価値とした「ユーザ評価・実証実験」による改善提案で、インクルーシブな社会の実現を目指します。



NPO法人フェミニストカウンセリング神戸

モデル認証

「#MeToo」個人の問題ではなく、 私たち社会全体で解決すべき問題

2018年の流行語に選ばれた「#MeToo」は日本のみならず、全世界で多くの議論がなされました。

女性のDV被害や性被害、つまり女性の人権侵害に対する取り組みは、日本を含めた多くの先進国で、まだ十分であるとは言えません。この問題が女性の個人的問題ではなく、社会問題であるという認識が広がってきたのはごく最近だと言えるでしょう。

フェミニストカウンセリング神戸は、1990年代からこの問題に取り組んできました。被害に遭った女性からの相談を受けたり、啓発のための講座を開いたり、ともに語り合う場を提供したりと多様な事業を実施してきました。

現在は、多くの行政機関と連携し、被害者の支援とともに防止活動を進めています。また、後進の電話相談員養成も行っています。



TEL 078-360-6211
Eメール femi-ko@nifty.com
WEBサイト <http://femi-c-kobe.com/>



VOICE 理事長 隅田明子さん

「女性への暴力」のない社会は、すべての人が尊重される社会です。私たちの講座の参加をきっかけに、身近な問題として考えていただければうれしいです。



平成31年
4月2日(火) オープン
ふたば学舎内1階

自治会・管理組合の皆さまへ コミュニティ相談センターが 移転します

平成31年4月2日(火) オープン 神戸市長田区二葉町7-1-18 ふたば学舎内1階
(移転前:神戸市中央区元町通4-2-14 こうべまちづくり会館4階 ※平成31年3月15日(金)より一時閉館)

コミュニティ相談センターでは、地域コミュニティの運営や活動に関する相談の受付などを行っています。お気軽にご相談ください。

4月2日以降の連絡先: TEL 078-643-2900 開館時間 10:00~17:00 休館日 毎週日・月曜日等



地域集会所新築等補助の申込受付開始

申込期間

平成31年3月1日~5月17日

住民自治組織が所有する集会所の新築・買収・増築・改築・修繕・バリアフリー化の工事を行う場合に、一部費用を支援する「地域集会所新築等補助制度」の申込受付を開始しました。

申込の際には、各区まちづくり(推進)課もしくは市民協働課(TEL 078-322-6492)までご相談ください。

あじさい賞・地域活動賞

平成30年度あじさい賞・地域活動賞の合同表彰式が、平成30年11月20日(火)、市役所1号館14階大会議室で行われました。



「あじさい賞」は、長年にわたり、自治会活動、婦人会活動、社会教育活動、文化活動、スポーツ活動などを通じて地域の振興などに貢献された個人に贈られます。「地域活動賞」は、住民主体による地域社会づくりを奨励するために、住民の組織する団体に贈られます。

地域活動賞 受賞団体のみなさま

東灘	東灘地区青少年育成協議会東灘支部 本山東婦人会
灘	灘地区青少年育成協議会 篠原上婦人会
中央	南部雲中長寿会 ポー住宝寿会 橘婦人会
兵庫	兵庫地区青少年育成協議会橘支部 兵庫地区青少年育成協議会浜山支部 湊山校区婦人会
北	鈴蘭台婦人会 道場町婦人会
長田	長田南婦人会
須磨	松尾ふれあいのまちづくり協議会 南落合ふれあいのまちづくり協議会 妙法寺ふれあいのまちづくり協議会 神の谷婦人会
垂水	千代が丘婦人会
西	枝吉校区ふれあいのまちづくり協議会 平野ふれあいのまちづくり協議会 西婦人会

お問い合わせ・発行 神戸市市民参画推進局市民協働課 TEL:078-322-6492(平日8:45~17:30)